

「JAPAN MOBILITY SHOW BIZWEEK 2026」に出展

2026年9月18日

- ・ テーマは「FUTURE TOGETHER：モビリティと物流の未来を共創する」
- ・ スタートアップとの共創も推進

三菱ふそうトラック・バス株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO：フランツィスカ・クスマノ、以下 MFTBC）は、2026年10月13日（火）から16日（金）まで幕張メッセで開催される「JAPAN MOBILITY SHOW BIZWEEK 2026」（主催：一般社団法人日本自動車工業会）に出展します。

今回の出展では、「FUTURE TOGETHER：モビリティと物流の未来を共創する」をブーステーマに掲げ、持続可能な物流とモビリティの未来をお客様と共に実現していくという思いのもと、脱炭素社会に向けたマルチパスウェイの取り組みや、社会課題の解決に貢献する先進技術を紹介します。さらに、本イベントの重要な柱であるビジネスマッチングプログラムを活用し、スタートアップ企業をはじめとする多様なパートナーとの協働や、未来の価値創出に向けた具体的な提案・対話を推進します。

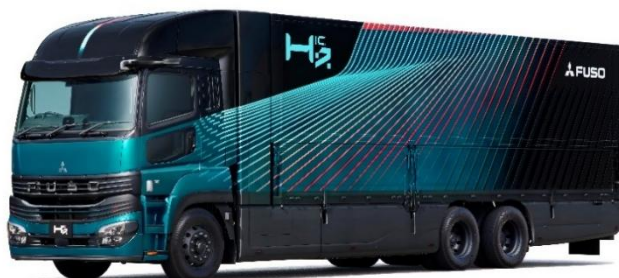


三菱ふそうブースイメージ

【主な展示内容】

■脱炭素社会実現への取り組み

カーボンニュートラルの実現に向け、多様なエネルギーの可能性を追求する MFTBC の取り組みについて、JMS2025にて初披露した水素エンジン搭載の大型トラックのコンセプト車両の展示や、多様な用途で活躍する電気小型トラック「eCanter」のパネル展示を通して紹介します。



水素エンジン搭載大型トラック「H2IC」（コンセプトモデル）

■自動運転技術の取り組み

ドライバー不足の解消や、長距離輸送の安全性・効率性向上に向けた自動運転技術への取り組みを紹介します。

■人材基盤の強化・整備士育成の取り組み

自動車整備士の技術者不足に対応し、サービス品質を維持・向上させるためのデジタル技術と教育プログラムを紹介します。

MFTBC は会期中、主催者提供のオンラインマッチングプラットフォーム「Meet-Up Box」を活用した事前マッチングのほか、FUSO ブース内および会場でのリアル対面マッチングを通じて、スタートアップ企業やビジネスパートナーとの「未来共創」に向けた対話を積極的行います。

その他詳細は当社 HP まで

<https://www.mitsubishi-fuso.com/ja/japan-mobility-show-2026/>

【開催概要】

- ・ 名称: JAPAN MOBILITY SHOW BIZWEEK 2026
 - ・ 会期: 2026年10月13日（火）～ 16日（金）
 - ・ 会場: 幕張メッセ
 - ・ 公式サイト: <https://www.japan-mobility-show.com>
-

三菱ふそうトラック・バス株式会社について

三菱ふそうトラック・バス株式会社（MFTBC）は、ARCHION グループを構成する企業として、商用車を開発・製造し、世界約 170 の国と地域へ製品とサービスを提供しています。日本とポルトガルの生産拠点を軸に幅広いラインアップを展開し、商用車の電動化や安全技術の開発に取り組んでいます。MFTBC は ARCHION とともに持続可能なモビリティに貢献していきます。

FUSO ブランドについて

FUSO は、ARCHION グループの三菱ふそうトラック・バス株式会社が展開するブランドで、世界約 170 の国と地域に商用車を提供しています。FUSO の起源は 1932 年、社内公募で「ふそう」と名付けられたバスに遡り、ここからブランドが誕生しました。以来 90 年以上、FUSO は日本の品質と熟練技術を基盤に、効率性・安全性・信頼性を備えた幅広いラインアップを展開しています。ブランドスローガン「Future Together」のもと、安全でサステナブルな輸送を支えることを使命としています。